

報道機関各位

熊本大学

KUMADAI マグネシウム合金の新たな展開 4カ国12研究機関との国際共同研究の調印式

熊本大学のマグネシウム研究グループは、本年度、文部科学省科学技術振興調整費 アジア・アフリカ科学技術協力の戦略的推進「国際共同研究の推進」に、「先進Mg合金開発に関する東アジア連携の構築」（研究代表者 高島和希・自然科学研究科副研究科長）という課題で申請を行い、採択されました。

この国際共同研究では、熊本大学が保有するMg合金の先進技術を基盤とし、我が国の基礎研究力を背景に、中国、韓国、台湾の東アジアのMg合金研究拠点機関と、共同研究、研究者の相互交流を通して強固で永続的な国際共同研究ネットワークの基盤を構築することを目的としています。

さらに、将来的には、熊本大学内に「東アジアMg合金国際共同研究機構」をつくり、この機構内に参加各機関の海外ラボを設けるとともに、海外の拠点参画機関に熊本大学の海外研究室を開設することにより、国際共同研究をさらに展開する予定です。また、次世代の研究者が本事業で構築した国際ネットワークを引き続き活用できるように、東アジア若手人材の育成・交流をさらに活発化させ、将来にわたって継続した国際交流を目指します。

今回この共同研究を開始するにあたり、熊本大学と参画機関で、国際共同研究に関する覚書（MOU）の締結を下記の要領で行います。なお、11月12・13日には、本プロジェクトのキックオフシンポジウムとして、第4回環黄海域国際マグネシウムシンポジウムを本学工学部百周年記念館で開催します。

記

【日 時】：平成21年11月11日（水）15時～

【場 所】：熊本大学事務局3階特別会議室（熊本市黒髪2丁目39番1号）

【海外参画機関】 韓国：韓国生産技術研究院（KITECH）*、弘益大学、延世大学
中国：上海交通大学*、中国科学院金属研究所、華南理工大学
台湾：中山大学*、東華大学、成功大学

【国内参画機関】 熊本大学*、九州大学、産総研
*各国の代表機関（コーディネータ）

なお、MOUへの署名は、谷口学長、上記共同研究の代表者である高島教授と各国のコーディネータとなる機関の研究代表者が行います。

また、MOU締結後、引き続き、参画機関で東アジアMg合金研究開発ネットワークの構築へ向けての意見交換を行うことにしております。

【問い合わせ先】

自然科学研究科産業創造工学専攻マテリアル工学講座
教授 高島和希

電話：0960-342-3716

E-mail：takashik@gpo.kumamoto-u.ac.jp